

令和2年7月定例教育委員会会議録

令和2年7月7日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市役所3階302会議室に招集する。

○ 出席者

野原 晃、齋藤 洪太、西山 富由紀、大石 聡一、加藤 道子

○ 出席事務局

教育次長	田島 齊
教育総務課長	長谷川 和博
教育総務課	
保健給食担当副参事	小暮 洋久
学校教育課長	長谷部 巧
社会教育課長	三友 孝二
文化センター所長	田中 博
中央公民館長	橋本 裕美
教育総務課副課長	橋本 明美
教育総務課主任	吉場 美和

13時30分 7月定例教育委員会開会

教育長が、令和2年7月定例熊谷市教育委員会の開会を宣言し、本会議の会議録の署名人に齋藤委員を指名した。

事務局から傍聴希望者がいない旨の報告があった。

6月定例教育委員会の会議録については出席委員全員の承認を得た。

教育長から、報告第7-3号及び第7-4号、議案第24号から第26号は人事案件であるため、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で行われることに決定した。

また、議案第27号の「熊谷市教育委員会の事務に関する点検・評価について」は、9月市議会での報告前であるため、非公開としたい旨の発議があった。ただし、市議会への報告後、本日の会議録を公開し、本議案に関する審議内容についても公開することで決定した。

日程第1（報告第7-1号）寄附申出について

教育総務課長から、ふるさと納税「熊谷教育の推進のため」として、5月11日から6月10日までに9件、計11万5千円が寄附されたとの説明があった。

日程第1（報告第7－2号）7月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、埼玉縣市町村教育委員会教育委員研究協議会や、文部科学省主催の令和2年度教育委員会関連事業の中止等について報告があった。

また、7月30日に、7月臨時教育委員会を議会棟第1委員会室にて開催することが説明された。

（質疑）

西山委員から、夏休み明けの学校給食について、いつから提供されるのかとの質問があり、保健給食担当副参事から、8月24日からであるとの回答があった。

（その他）新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休業期間終了後の学習保障に向けた対応について

学校教育課長から、臨時休業による学習面の遅れについて、学習保障へ向けた今後の対応を、各学校から保護者へ周知するよう指示したとの報告があった。授業時間確保のための具体的な取組や、教科の枠にとらわれない弾力的・教科横断的な授業計画の再編成イメージを各家庭に示すことで、安心して子どもたちを学校へ預けられるような環境づくりに努めているとの説明がされた。

（質疑）

西山委員から、今年度水泳の授業がなくなる代わりに何をするのかとの質問があり、学校教育課長から、体育の時間を減らし、国語・算数等の主要教科の授業に充てるとの回答があった。

（その他）学校において新型コロナウイルス感染症が発生した場合の対応について

保健給食担当副参事から、埼玉県内の学校において新型コロナウイルス感染症が発生したことを受けて、今後熊谷市において学校での感染者が確認された場合には、保健所が濃厚接触者を特定するまでの間、該当校の全学年を臨時休業とし、その後濃厚接触者が特定された範囲等により、保健所と連携をとりつつ、休業の継続、学校再開等について判断をしていくとの報告があった。

（その他）後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課から、5月16日から6月15日までに、後援等承認決定した事業が7件あったとの報告があった。

（その他）教育委員会開催日程について

教育総務課長から、会場が未定であった学校開催の定例会について、10月の定例会を大麻生中学校で、2月の定例会を新堀小学校で、それぞれ開催することに決

定したことが報告された。

また、11月27日開催予定だった12月定例会について、教育長日程の都合により開催日の変更をしたい旨が説明され、11月25日に変更することが決定した。

日程第1（報告第7-3号、第7-4号）

（非公開）

日程第2（議案第24号から第26号）

（非公開）

（議案は原案どおり可決）

日程第2（議案第27号）「令和2年度熊谷市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書（案）について

教育総務課長から、4月と6月に開催された有識者会議において、有識者からいただいた意見等をもとに、報告書案がまとまったことが報告された。

本報告書は、平成30年度から5か年にわたる熊谷市教育振興基本計画である「くまがやラグビー・オリパラプロジェクト」に基づいた取組の、2度目の点検・評価となっており、実施方法については、個々の取組の進捗状況を可能な限り数値化し、実績値に基づき、A、B、Cの3ランクで自己評価を行っている旨の説明があった。客観性を確保する観点から、有識者の後藤氏、原口氏、水庭氏から、それぞれ意見をいただき、報告書へ掲載をしている。報告書の全体的な構成は昨年度とほぼ同様となっているが、自己評価については、「特別支援学級の充実」、「中央公民館の整備」、「施設分野別個別計画の策定・推進」の3つの取組において、事業や取組の達成度等が高かったことから、昨年度と比較して評価が高くなっていることが説明された。

本日配布した報告書案については、一度各委員による自宅審査とし、意見等ある場合は、7月17日までに報告いただくよう依頼した。その後、寄せられた委員からの意見を踏まえ、8月定例教育委員会に改めて報告書の修正案を提出し、承認について諮る旨の説明があった。

（議案は8月定例教育委員会への継続審議）

他に報告はなく、教育長の宣言により、令和2年7月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

(14時15分 閉会)

署名 教育長 野原 晃 _____

委員 齋藤 洪太 _____